

令和元年度 第2回当別町空家等対策協議会 会議録

日 時 令和元年9月2日(月) 13:00～16:40

場 所 役場 中会議室

出席者(出席委員) 泉亭委員(会長)、石田委員(副会長)、山崎委員、
佐々木委員、高須委員 5名

(事務局) 大畑住民環境部長、中渡環境生活課長、市川町民生活係長

【会議概要】

会議開催前段に町内(2カ所)、石狩市役所での視察を実施。(記録等は別紙のとおり)
視察後、帰庁してから協議会を開催した。※山崎委員は町内視察のみ

石狩市対応者：建設水道部建築住宅課 稲垣課長
同課建築指導担当 茶木主査

1. 開 会

2. 会長挨拶

3. 議事録署名委員指名

泉亭会長より高須委員を指名して決定。

3. 議 事

当別町空家等の適正管理に関する条例第17条の規定により、会長が議長となり進行する。

(1) 協議事項

① 当別町空家等対策計画について

【事務局】

第1回目の協議会で配布していた計画(素案)について、事前に確認のお願いをしていた。今回の視察を踏まえ内容の修正などを協議していただきたい。

なお、具体的な取り組みについては、この計画を基に協議することになるため記載内容や文言等について意見を出していただきたい。また、修正したものを計画(案)として次回の協議会に諮る予定です。

【計画に対する意見等】

- ・記載内容については、特に修正箇所は無し。

(委員承認)

【視察の感想等】

- ・借地の空家については、解決に至るまでの課題が多く、今後解決に至るまで時間がかかることが想定される。

- ・空家を放置している所有者の背景には、生活困窮者が多くいる。空家を放置した状態になる前に何か対策(予防・啓発)を検討しなければならない。
- ・所有者に対する適正な指導等を行うにあたり、石狩市では建築指導を含め、建設部局が担当していた。本町の事務局体制を鑑みると多少不安を感じた。(専門的知識を有する担当者がいない)
- ・石狩市のような補助メニューを今後、検討していくべき。

※事務局回答

- ・未然に空家の発生を抑止していくため、高齢者クラブの出前講座にて空家について説明をしている。
- ・空家及び土地所有者だけではなく、町民全体がこの空家問題について認識を持つ必要があると考えており、今後、町広報等による啓発を検討します。
- ・空家対策の補助メニューについては、計画作成後、本協議会において効果が見込まれるメニューを協議していただきたい。

5. その他
- ・第3回当別町空家等対策協議会の開催日程については、10月23日(水)午後1時30分からを予定。
 - ・計画(素案)の再確認及び修正を行い、計画(案)として上程予定。(委員承認)

6. 閉 会